



カガヤン・デ・オロ市

固体廃棄物管理: 実行中の活動



カガヤン・デ・オロ市

- 北ミンダナオ地域の中心 (Region X)
- 年間平均成長率: 5.8%

MANILA

CEBU

CAGAYAN
DE ORO



カガヤン・デ・オロ市

- 2013年：フィリピンで最も競争力がある都市第1位に選出
- 2014年：競争力がある都市第2位に選出
 - フィリピンの金融の中心であるマカティに続いて第2位





廃棄物管理におけるADB-CDIA 事前調査

● 調査結果

- 廃棄物管理法に沿っていない現状
 - 適切な分別や量削減計画の不在
 - 不十分な廃棄物回収
 - 廃棄物排出者と回収者の連携が不十分
 - 医療廃棄物や危険廃棄物などが適切に処理されていない。





廃棄物管理におけるADB-CDIA 事前調査

- 調査結果
- 現在のオープンダンプ場が収容限界量に近い
 - 適切な改善により、今後の3～4年は利用可能





廃棄場所

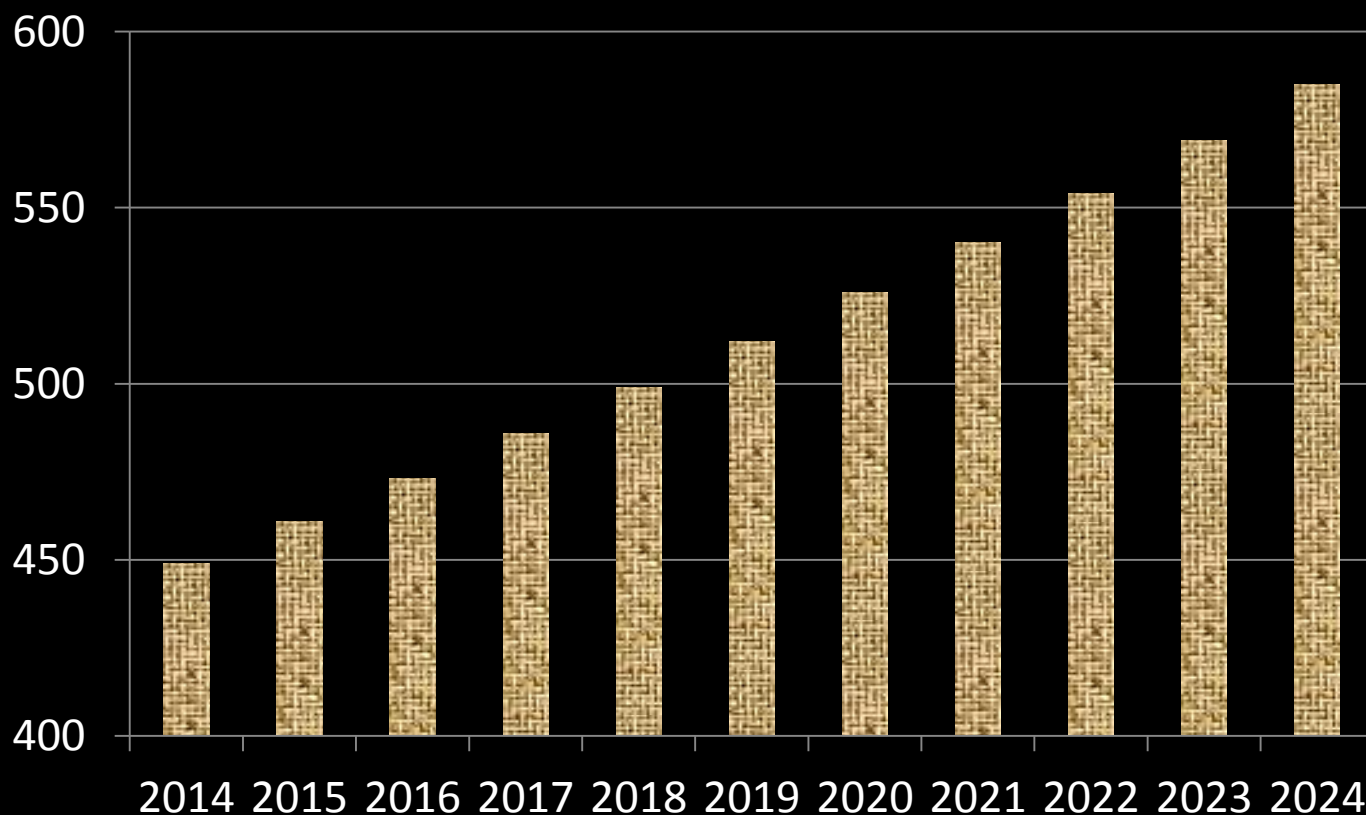
- 全面積17ヘクタール
- およそ1.9 m³の容積
- 現在、およそ4.0m³廃棄物処分済



Source: ADB Study, 2012 (Source: Google Earth year 2011)



対策がされなかった場合の固形廃棄物発生量の予測 (単位: Kg)

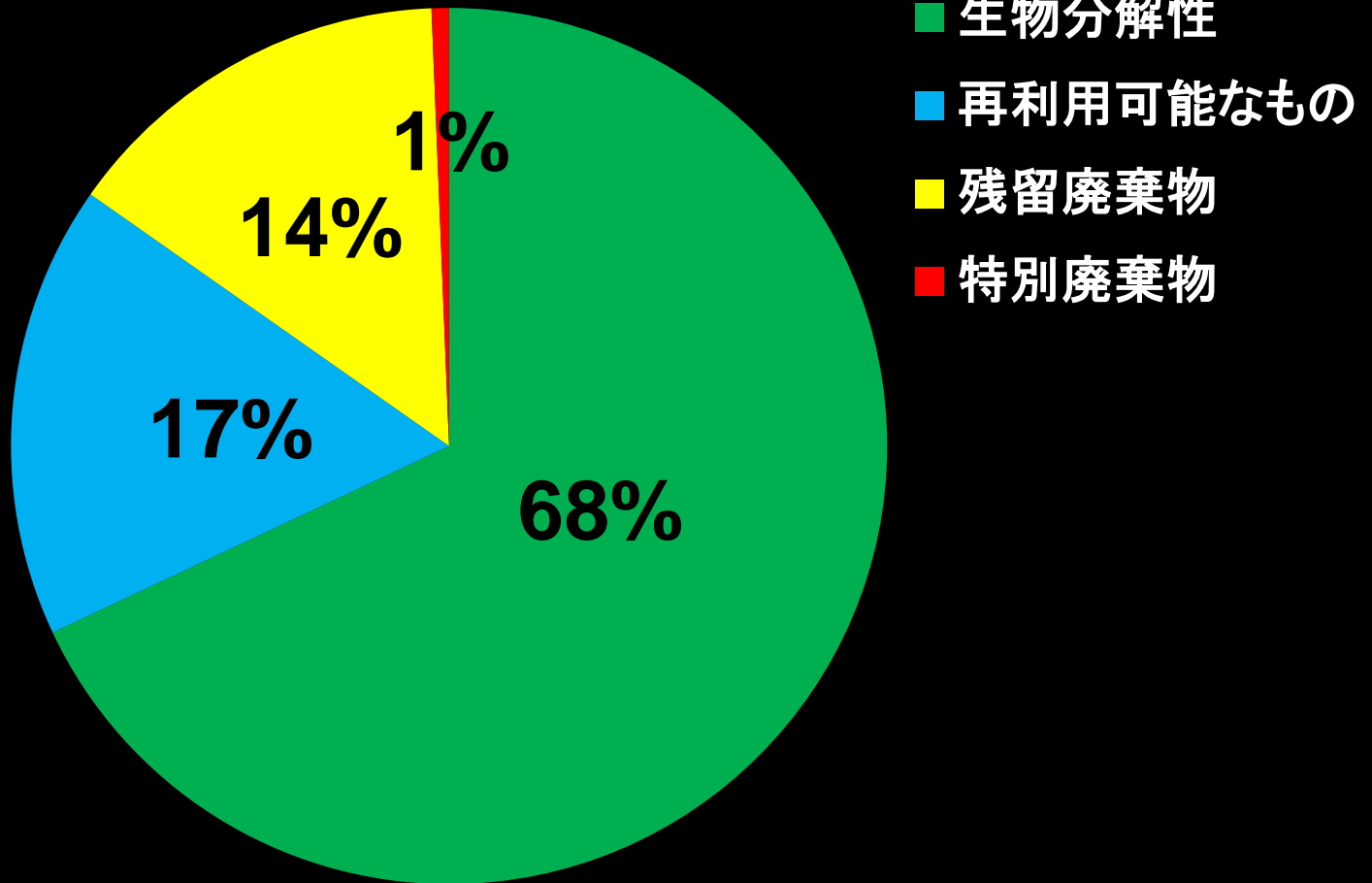


固形廃棄物発生量は 一人あたり0.67 kg/日

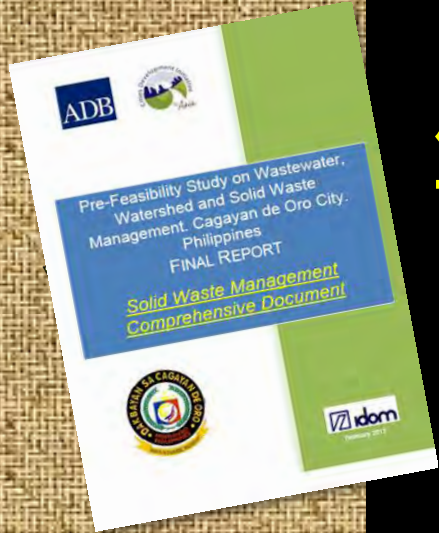
Source: Waste Analysis and Characterization Study, CDO, 2014



廃棄物の構成 2014



Source: Waste Analysis and Characterization Study, CDO, 2014



廃棄物管理におけるADB-CDIA 事前調査

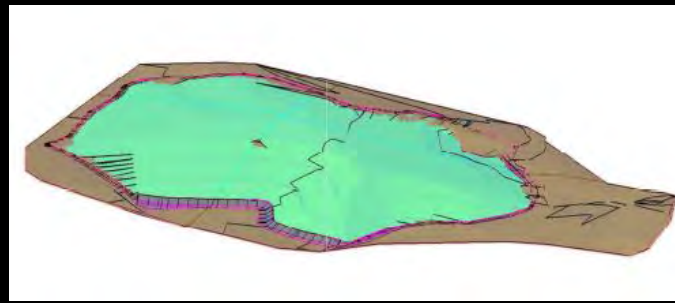
● 改善方法

- 既存の廃棄物処分場の改善と閉鎖
- 衛生埋め立て処分場の新設
- 廃棄物運搬ステーションの建設と運営



戦略的プロジェクト

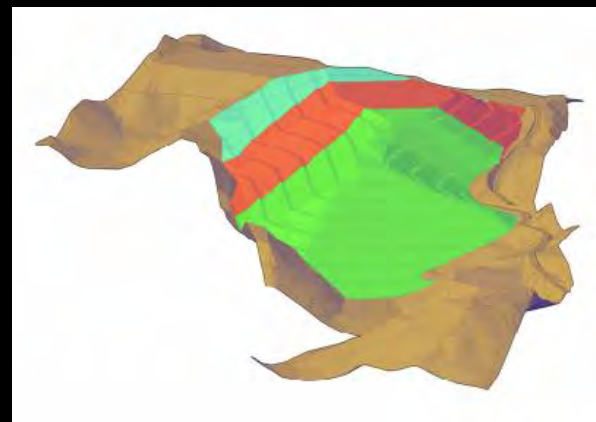
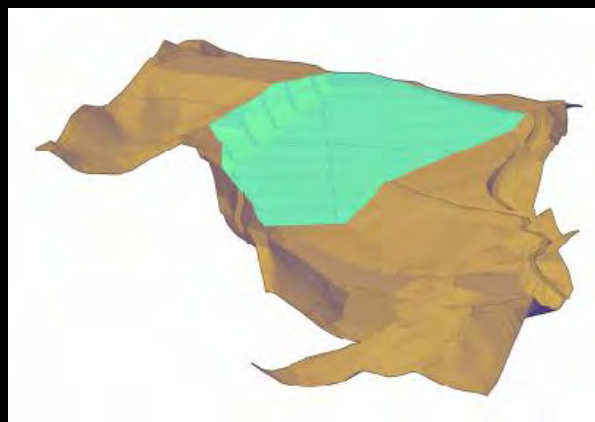
- 既存のカルメン処分場
 - 運営改善
 - 浸出液の回収
 - 再形成
 - 排出ガスの管理
 - 最終的には被覆および閉鎖
 - 閉鎖後の維持管理





戦略的プロジェクト

- 衛生埋め立て処分場の新設
 - 計画:
 - 3区画、455万 m^3 の容量を持つ最新型処分場の新設
 - 稼働機関
 - 21年間





戦略的プロジェクト

- 廃棄物運搬ステーション
 - 建設、機材の導入
 - コンパクションユニット
 - 大容量圧縮機
 - 運営・管理



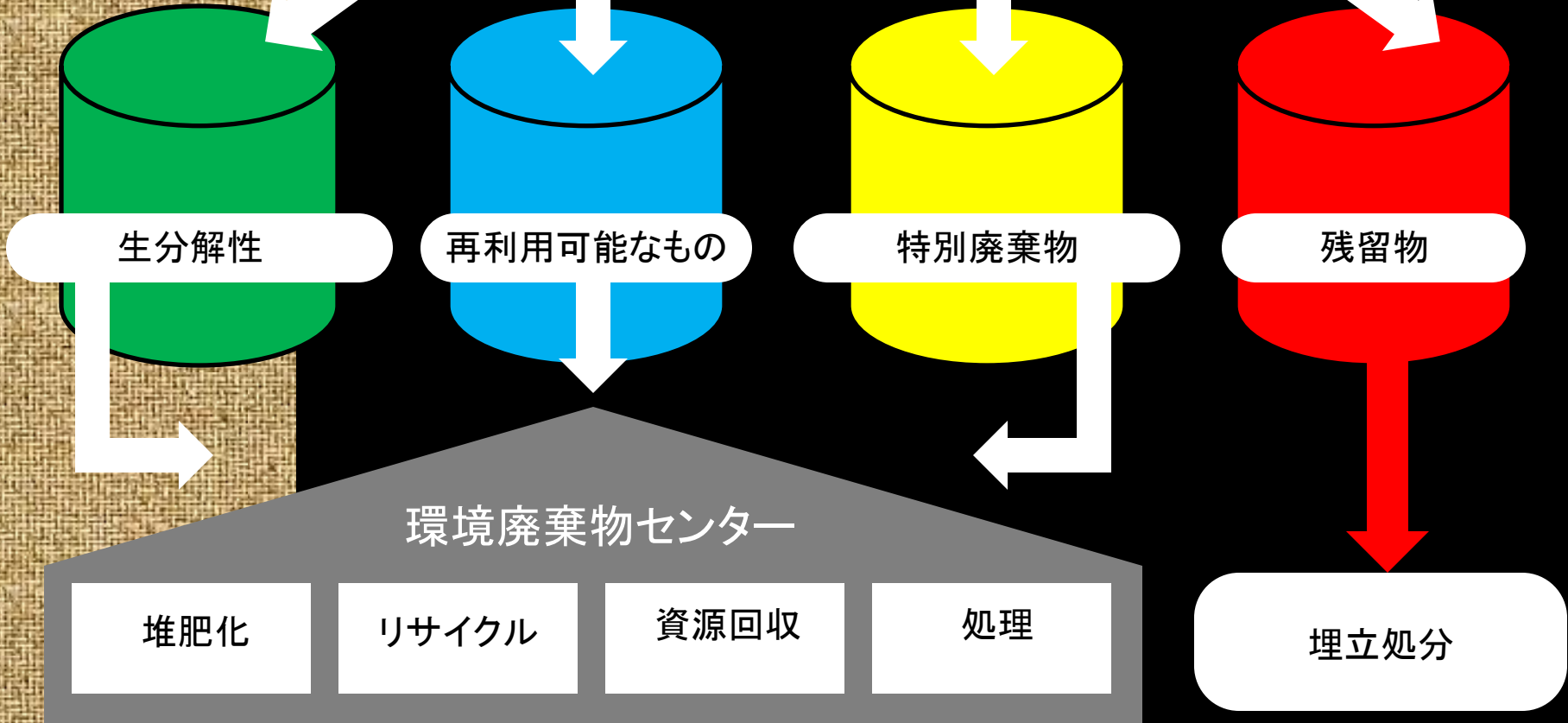


都市区域における提案フロー



廃棄物

ゴミ分別



生分解性

再利用可能なもの

特別廃棄物

残留物

環境廃棄物センター

堆肥化

リサイクル

資源回収

処理

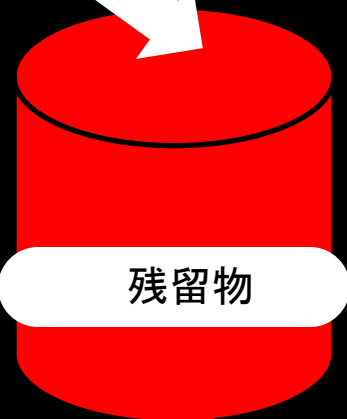
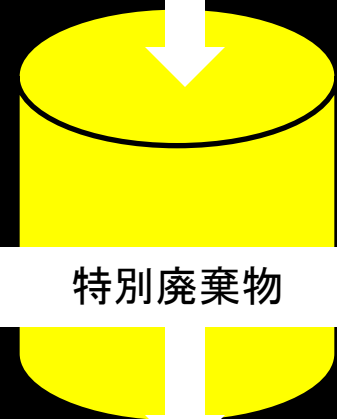
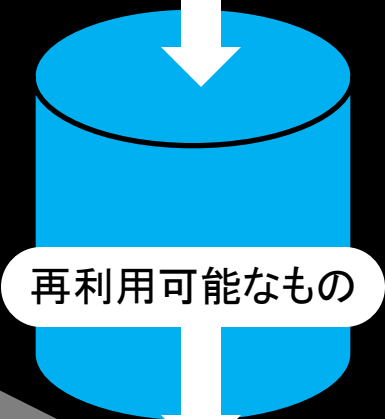
埋立処分

都市区域における提案フロー



廃棄物

ゴミ分別



庭園・農場

リサイクル
ショップ

埋立処分



ご清聴ありがとうございました